◇◆県内情報◆◇

県建築士事務所協会

全議案が承認可決

23年度定時総会開催

石井会長

慎重審議が行われた

群馬県建築士事務所協会（石井繁紀会長）は25日、ラシーネ新前橋で2023年度定時総会を開催した。議事では22年度収支決算などの審議が行われ全議案が可決となった。

総会に先立ち、石井会長は「新型コロナウイルスも落ち着いてきており、活発な活動ができるようになってくると思う。23年度の事業計画についても報告があるので、ことしの活動にもご協力をお願いしたい」とあいさつをした。

23年度の事業計画としては、関係官公庁や関係団体と連携協力を図りながら、各種相談事業や地域社会の向上と発展に努めていくとし、各種研修会や広報活動などを展開していく。

購読申込みは前橋支局まで
027-210-8200

青柳会長の再任決定

県火薬類保安協会

定時総会聞き役員改選

青柳会長

青柳会長は「建設業協

群馬県農村整備建設協会（青柳剛会長）は26日、群馬建設会館で第32回通常総会を開催した。2023年度の事業計画や22年度の事業報告、理事の選任など7議案が審議され、いずれも可決。理事の選任では青柳会長の続投が決まった。

青柳会長は「昨年度は、CSFなどが各地で発生し、それぞれの地区で迅速に埋設作業を行うことができた。地域住民、受益者と一体になり、会員が問題意識をもって、協会の23年度が始まることを祈念したい」とあいさつした。

総会では23年度の事業計画として、技術向上のための研修会を実施することや群馬県建設業協会など友好団体との連携を掲げた。

また、役員の選任で新たに副会長として塚本毅氏が就任した。

各議案を審議した

県農村整備建設協会

青柳会長を再任へ

第32回通常総会開く

22年通期工場立地動向調査

製造業が立地件数6位

県未来投資・デジタル産業課

県未来投資・デジタル産業課は、2022年通期における工場立地動向調査の結果について明らかにした。ガス業、熱供給業、電気業（水力・地熱・太陽光発電所を除く）を加えた製造業の立地件数は39件で、全国第6位となった。

同調査は経済産業省が工場立地法に基づき、製造業、電気業（水力発電所、地熱発電所、太陽光発電所を除く）、ガス業および熱供給業を営むための工場または、独立した研究所を建設する国内で1000を取得した事業所を調査するもの。

県内の立地件数は、21年から34・9％増となる32・3％となった。

業種別では、電子部品・デバイス・電子回路製造業が11件で食料品製造業、プラスチック製品製造業が6件となっている。面積では、10・1haと機械器具製造業、飲料・たばこ・飼料製造業が6haと続く。

地区別では、前橋・伊勢崎林＝14件、◇藤岡・高崎・安中＝6・4ha◇渋川＝7件、2ha◇吾妻＝2ha◇沼田＝0ha◇沼田＝0となっている。

なお、21年度の立地件数は4位、立地面積で同6位となった。